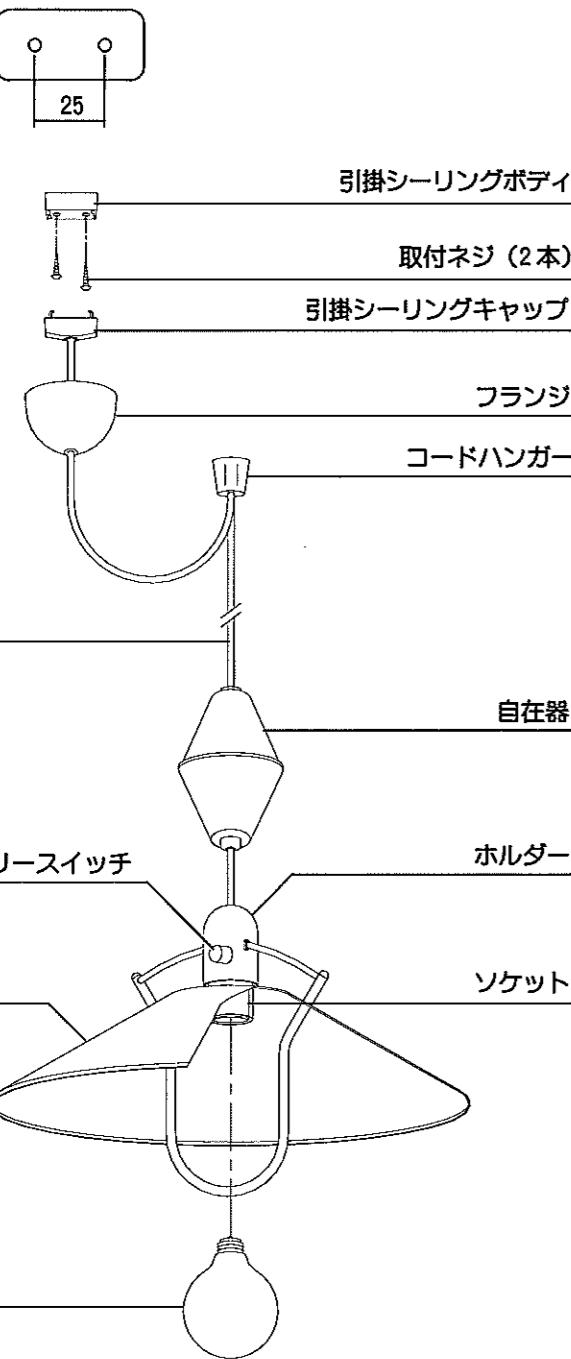


## 取扱説明書

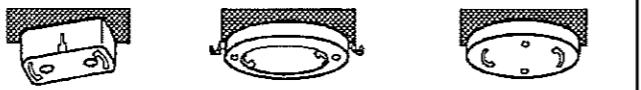
取説No. 20P050A3

## 部品名称と器具の取付方法

## ■取付ピッチ

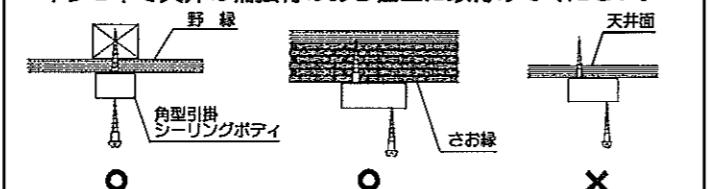


●天井面に下図の引掛けシーリングボディが付いている場合はそのままお客様がお取付けできます。



●上図のシーリングボディが付いていない場合は、専門電気工事店へご依頼ください。

シーリングボディの取付け電気工事の際は十分な長さの取付ネジ2本で天井の補強材のある位置に取付けてください。



●天井面よりボルトがでている場合についても、専門の電気工事店へご依頼ください。

- 引掛けシーリングキャップの2本の引掛け刃を引掛けシーリングボディに挿入し、カチッときがするまで右にまわしてください。  
フランジを押し上げ、天井に密着させてください。
  - フランジには方向性があります。角型引掛けシーリングの場合は I 印と引掛けシーリングの長方向を合わせよう I 印に埋め込んでください。
  - 埋込引掛けシーリングの場合は II 印と引掛けシーリングの長方向を合わせよう II 印に埋め込んでください。

注) 埋込引掛けシーリング・丸型引掛けシーリングに取付けした際は多少フランジが浮きますが、ご了承ください。

2. ランプをソケットにねじ込みます。器具に表示されている種類及びワット数以下のものをご使用ください。

3. コードハンガーを天井の補強材のある位置に取り付けて、器具の高さを調整してください。

4. ロータリースイッチを回し、点滅の確認をしてください。  
消 → 100W → 200W の切替となります。(PM011S・W, PV087のみとなります。)

\* コードハンガー使用時のみ、45度以下の傾斜天井に取付け可能です。

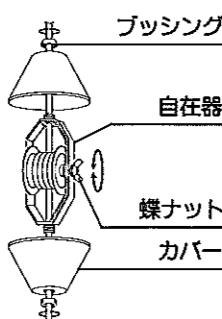
引掛けシーリングキャップのはずしかた

・ボタンを押し、そのまま左方向へまわしてください。

■自在器をセットしています。  
器具の高さは自由に調節できます。

自在器は蝶ナットを回すことにより上下の強弱が変えられます。  
適度に調整してください。

- ブッシングを上下ともゆるめます。
- カバーをすらします。
- 器具の上げ下げの強弱を確認しながら蝶ナットを調節してください。
- 調節が終わりましたらカバーを元に戻しブッシングで固定してください。



このたびは、ヤマギワの照明器具をお買上げくださいまして誠にありがとうございます。  
ご使用の前によくお読みの上、正しくお使いください。必ず保管してください。

お客様へ

## 目次

- 1ページ : 照明器具(施工)についての安全上の注意
- 2ページ : 照明器具のご使用についての安全上の注意
- 3ページ : 定格表・保守とお手入れのしかた・アフターサービス等
- 4ページ : 部品名称と器具の取付方法

ご不明な点がありましたら  
販売店にご相談下さい。

保管用

yamagiwa

## 照明器具(施工)についての安全上の注意

## 警告



## 火災のおそれがあります。

- △電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- △電源配線は、ランプ表面にふれないように取付けてください。

## 落下によるけがのおそれがあります。

- △取付けは、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- △器具の取付けは、取付ける天井の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。  
強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。

## 感電のおそれがあります。

- △工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。
- △ランプの取付けの際には、必ず電源を切ってください。



## 火災のおそれがあります。

- △器具に表示されている以外のランプを取付けないでください。



## 落下によるけがのおそれがあります。

- △取付部のまわりに、極端な突出部のある天井に、器具を取付けないでください。

## 注意

- △電気工事は電気工事店(有資格者)におまかせください。一般の方の工事は、法律で禁止されています。
- △器具取付けの際に、天井の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- △この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用出来ません。屋外では使用しないでください。  
感電・火災の原因となります。
- △器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- △取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。  
器具落下によるけがの原因となることがあります。
- △グローブ、セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。  
落下によるけがの原因となります。

## お願い

電気工事店様へ  
工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

